

さいとう淳一郎の日々の街頭演説を、紙上でお伝えしています。

次の世代のために・・・

“子どもや孫たちが帰ってくるまちづくり”を目指して
栃木県議会議員

さいとう淳一郎街頭演説レター

第 26 号

発行日 平成 27 年 7 月 1 日

発行者 栃木県議会議員

さいとう淳一郎

〒329-2136 矢板市東町 3006-3

企業定着の取組を推進しよう！

企業誘致の地域間競争が一層激しくなる中で、すでに立地している企業を支援して、その域外への流出を防ぐとともに、さらなる投資を域内に呼び込む「企業定着」の取組も盛んになってきております。

栃木県では現在、栃木県産業定着集積促進支援補助金によって、すでに立地している企業の工場等の新增築、建替えを支援しておりますが、こうした支援制度以外に、例えば県の担当職員が、日ごろから立地企業への、いわば“御用聞き”をしっかりと行い、企業が日ごろ抱えている人材確保や育成、原材料の確保、さらには販路開拓といった課題についても、県が一緒になって解決していくという姿勢を明確にすべきです。

また、先ほど触れた栃木県産業定着集積促進支援補助金については現在、対象業種が、製造業や製造業に係る研究所などに限定されております。

しかし、経済のソフト化・サービス化に伴い、本県においても、地域経済や雇用に占める非製造業の割合は高くなってきております。

そこで県では、この補助金の対象業種を非製造業にも広げ、より多くの企業の定着を推進すべきです。